

昌子の広場

第54報

小林昌子議会報告

和泉市無所属市民派議員

小林昌子

和泉市緑ヶ丘2-13-10

自宅 Tel(Fax) 0725-54-2626

事務所 Tel(Fax)0725-53-4451

Email masakokob@yahoo.co.jp

http://masako-hiroba.info/

ホームページもご覧下さい

yahoo の小林昌子で検索出来ます



町会連合会へ議長私見を回答 互助会からの清算金が不当に低いとして住民監査請求 決算カードに見る和泉市財政

目次	
・町会連合会の議会への質問に回答	P1
・決算カードでみる和泉市の財政	P2
・互助会からの返還について住民監査請求	P3
・昌子の広場	P4

町会連合会の議会への質問へ回答

先月号でご紹介しました町会連合会の質問に対し議会が回答しました。その内容を紹介します。

今回の町会連合会からの質問に対し、各会派からそれぞれの考え方を述べ鋭意協議しましたが、議会の回答として集約することが出来ず、今回議長の私見として、町会連合会に以下を回答しました。

和泉市議会に対しての質問状(回答)

和泉市議会議長 田代一男

今回の冬季一時金に対し、「職員と痛みを分ける」と言いつつ、一部の議員からは「供託」とあるが、今回だけの修正とはどういう趣旨なのか。

(回答)

今回の修正動議は、提案方法や時間的制約の中で賛成多数で可決されましたが、今後は、議員定数も含め、議会のあり方について、議論する場の設定に努め、真摯に議論して参りたいと考えております。

修正動議は、どこの会派からの提案なのか。

(回答)修正動議の提案レインボーいずみからです。

三年前の校区会長会議の席で、議員定数削減の申し入れをしたが、何の返答もありません。どうなっていますか。

(回答)

本市の議員の法定数は34名であり、また他市の状況、加えて、人口増加都市の本市の状況からも現在の26名が多いとは考えておりません。

しかしながら、議員全体の合意は形成されていないことも事実でありますので、今後、述べたように議論する場の設定に努め、引き続き検討して参りたいと考えております。

市長から財政難と校区会長会議の中で話があり、その中で予算のカットや職員の給与が削減されている中、あなた達議員は、市民の公僕である以上、まず自分の姿勢を正すべきではないのか。

(回答)

「財政健全化計画」のもとで、種々議論がなされ、会派視察(議会全体影響額/年額・312万円)の休止を決定しましたが、今後の対応としては、に回答のとおり議論する場の設定に努め、その中で真摯に議論して参りたいと考えております。

他市の報酬や政務調査費等の比較など一覧にて提示をお願いします。

(回答)別紙のとおり(三枚)別紙1・2・3～省略～

今回の定例会で補助金が不正に支払われたということでやり取りがありましたが、もともとは私たちの税金です。議員は全員納得したのでしょうか。万一、納得していないのであれば、議会としてどうするのか。

(回答)

理事者側は、「適正な判断として実施しているが、再度補助金の交付要綱の内容等について法的な専門家等の意見を聞く」と、答弁をしており、理事者の判断を見極めた上、検討して参りたいと考えております。

今回の町会連合会からの質問は、市民の多くの方々も同じような疑問を議会に対して抱いていると思います。その意味で今回の町会連合会への回答をここに掲載しました。

町会連合会からの多くの疑問・質問は何れも議会としての一致がはかれず、今後設置が予定される議会のあり方を議論する場で検討されることになりました。私としましては、この議論の場を早急に設置し、明快な結論を出して市民へ回答することが是非とも必要と

決算カードでみる和泉市財政

全国の自治体で統一した形式で、A3一枚で決算等の情報を記載した決算カードが発行されています。

この決算カードをもとに和泉市の財政を見てみましょう。
(決算カードは役所に行けば誰でも貰えます)

人口増加、市税減少

和泉市はトリバール和泉の開発に伴い大幅な人口増加があり、それによって税収も順調に伸びていましたが、この開発が一段落すると人口は引き続き増加しているものの、平成9年を境に税収は減少に転じました。新規家庭の増加は少なく、子ども達の増加等で、新たな税源が無いのに受益者が増える構造に転換しつつあるものと思います。(図1参照)
それらの影響もあって全ての財政指標が悪化しています。

貯金は減少借金は増加

貯金に当たる積立金は市税収入の減少と共に減少に転じ、逆に借金に当たる地方債は増加、(借金-貯蓄)は毎年増え続けています。(図2参照)

財政の硬直化が改善されません

財政の硬直化を示す経常収支比率は悪化(値は増加)を続け、間もなく100%にもなろうかとしています。どうしても減らせない義務的経費が、自由に使える歳入の全てを使い切る状況で、新たな政策的な支出は不可能ということです。80%台が望ましいとされていますが遠く及びません。ちなみに大阪府はこの値が平成6年度以降11年連続で100%を突破、全国最悪の財政状況といわれています。家計に例えれば、毎月決まって入ってくる給料のうち、食費、光熱水費、家賃、ローンの返済など決まって支払う必要がある生活費にどの程度回っているかを示すものであり、この比率が高いほど臨時的支出にお金を回す余裕に乏しく、家計は火の車ということになります。(図3, 図4参照)

赤字再建団体への転落を回避

市の累積収支を表すのが実質収支で、これが標準財政規模の20%を超える赤字になると赤字再建団体に転落します。和泉市の場合この赤字は5660百万円です。やっとの事で黒字を維持していますが、急速に悪化しています。積立金が低下しこれからの補填が出来ないと急激に悪化します。そのためにも財政健全化計画は是非とも達成する必要があります。

不要不急な箱物投資の見直しを

現在和泉市は財政健全化計画を実施中です。この様なときに府中駅前再開発や泉州東部農用地整備事業、農業拠点施設建設などの大規模投資が本当に今必要なのか再検討する必要があります。保育料の値上げ等市民負担の増加は現実のものとなっています。それに見合った厳しい歳出の見直しが今問われています。

図1 人口と市税収

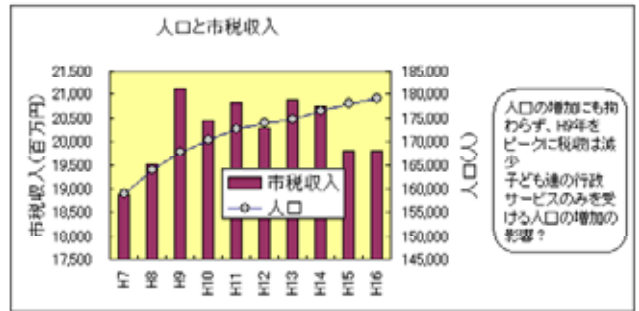


図2 市の貯金と借金

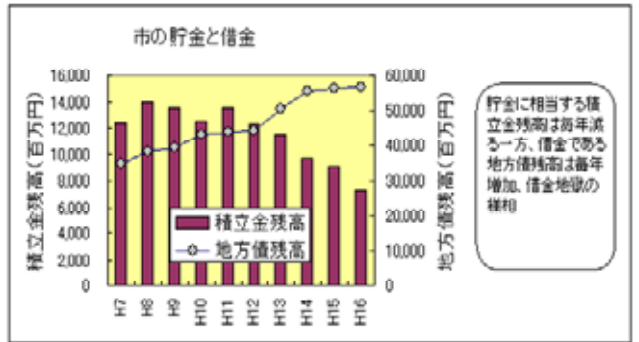


図3 経常収支比率と市税収入

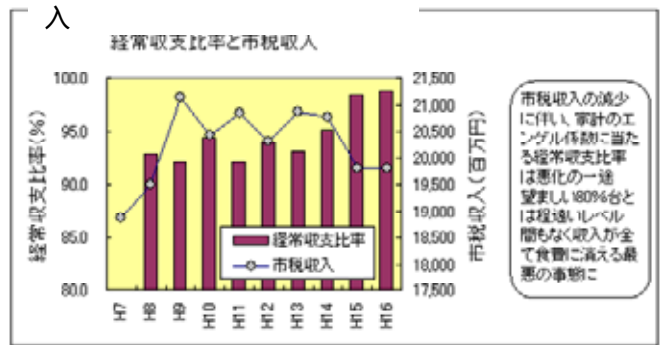


図4 歳出内容の推移

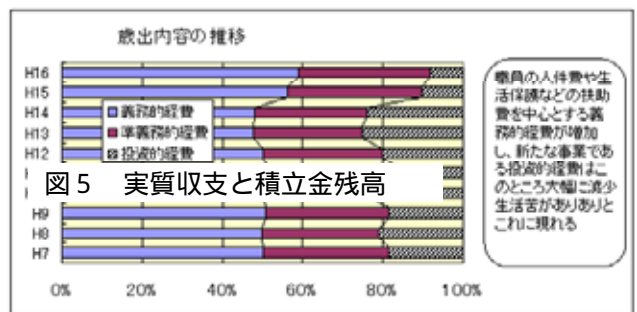
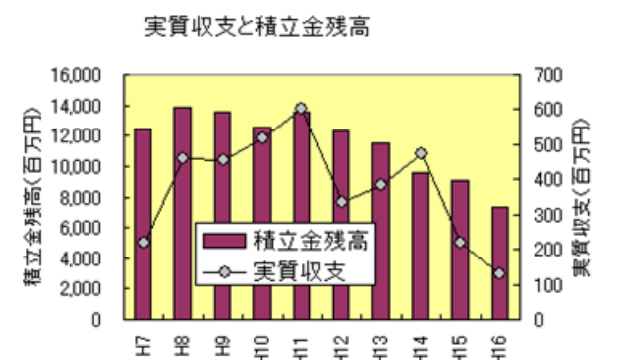


図5 実質収支と積立金残高



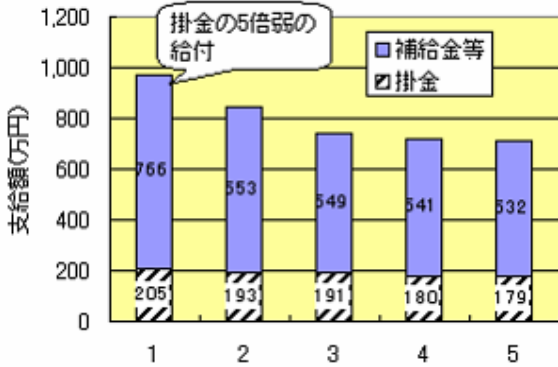
オンス和泉が住民監査請求

**互助会退会給付金制度廃止
不当に税金で積み立てた繰越金は
職員に返還するのではなく市民に返還を！**

< 住民監査請求とは >

住民が自分の住む自治体の長や職員による違法若しくは不当な公金の支出、財産の取得や契約の締結、公金の賦課・徴収を怠る事実などがあると認めるとき、監査委員に監査を求め、その行為の防止や是正、損害補填などの必要な措置を求めるものです。

H16年度退会給付金支給例

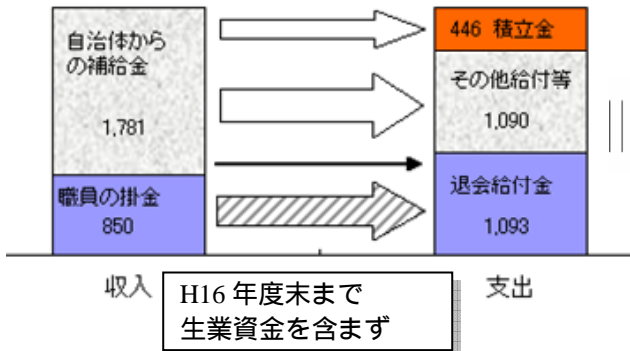


掛金の5倍にもものぼる給付は
実質給与にあたり違法
大阪高裁判決や各地の国税当局が指摘

昨年11月退会給付金制度を廃止
700億円弱の積立金が残る

職員に600億円
自治体に100億円返還

互助会の収入と支出 (単位億円)



- ヤミ退職金と見られる退会給付金に公費が投入されることは違法
- 職員の掛金を超える退会給付金が支給
- 残存する積立金は公費の投入分

生業資金を含め上記700億円の
積立金は全て自治体に返還すべき

互助会問題への取組

公金投入を見直す議員の会結成、互助会の廃止を要求 (H17.2)
和泉市に互助会への補給金の支出を違法として住民監査請求 (H17.4)
和泉市監査結果で監査委員の一人は違法の判断 (H17.6)
監査結果を不服として住民訴訟 (H17.7)
互助会事業検討委員会の答申。退会給付金に公費投入を否定 (H17.9)
退会給付金廃止 (H17.11)
互助会会員及び自治体に積立金の返還 (H17.12, H18.1)
自治体への返還が不当として住民監査請求 (H18.1) ~ 今回 ~

朝日新聞が報道

府内4市町村(大阪市を除く)の職員らが加入する府市町村職員互助会が、「ヤミ退職金」と批判された退会給付金を廃止した問題で、和泉市の住民4人が30日、互助会が市に返した公金は少なすぎるとして、井坂漁行市長らに、損害分約15億6千万円の回復を求める住民監査請求をした。

互助会は昨年11月の給付金廃止後、資産約692億円から職員らの掛け金約592億円を引いた約100億円を、過去3年分の納入金の比率に応じて、各市町村に「公金」として返した。

一方、住民らは80年の退会給付金制度開始以降、職員らの掛け金総額が約800億円だったのに対し、投入された公費総額は約1680億円と試算。退会給付金の支給総額は約1100億円に上ることから、職員らの掛け金は既に残っていないと主張している。

さらに資産すべてを公金とした場合の和泉市への返還額を約18億2600万円と算出。実際に返された約2億6400万円との差額分を市長らが穴埋めするか、互助会に返させるよう求めた。

和泉住民
監査請求
府内4市町村(大阪市を除く)の職員らが加入する府市町村職員互助会が、「ヤミ退職金」と批判された退会給付金を廃止した問題で、和泉市の住民4人が30日、互助会が市に返した公金は少なすぎるとして、井坂漁行市長らに、損害分約15億6千万円の回復を求める住民監査請求をした。

ヤミ退職金15億円返せ

互助会問題は市民の税金の使い方が問われている問題です！



和泉市に図書を寄贈

この度、ご息が多額の寄付をされましたお母様に、この間の経緯をご寄稿いただきましたのでご紹介いたします。

子供の会社が東証一部に上場できて、少し落ち着いた一昨年の秋のことです。少し振りに帰宅した息子が私にこう申しました。「多くのいい人達に会い、助けられ、時代の風にも助けられ、思いもかけずまとまったお金が手に入った。今しか出来ないし、今だったら出来るので、社会に還元したいと思う。でも僕には時間がないので、お母さん考えてよ」と。それでこの人が和泉市に住んでいた子供の頃(5才から18才まで)を思い出しました。

小さいときは移動図書館で限度いっぱいまでの本をいつも借り、自転車に乗るようにになると府中の図書館へ休みの時はいつも出かけ、どれだけお世話になったか知れませんが、きつと色々ご迷惑をおかけしたことと思います。それで私は和泉市の図書館へ本を送るのはどうかと聞きました。息子は「そうだね。それすぐ進めて。でも僕はダメ、お母さん全部してよ」と申しました。そう言われても私も困ってしまい、友人の小林昌子さんにお願いをしました。そして今回お陰様で無事納めさせていただくことが出来ました。一人でも多くの人々に利用していただけますようにと願っています。今私は自分の肩の荷が下りたように感じています。

川上満智子



和泉シティー
プラザ図書館
の川上文庫

お願い。ホームレスの方に衣類提供を！

まだまだ寒さが続きます。テントで暮らす人に暖かい衣類が必要となります。男性大人用が希望です。ご協力をお願いします。宜しければお家まで引き取りにお伺いします。
Tel 0725-54-2626 小林迄ご連絡下さい。



昌子の日記

- 1/5 和泉中央駅会報配布
- 1/6 和泉中央駅会報配布、新年互礼会
- 1/7 障害者自立支援法学習会
- 1/8 消防出初め式
- 1/9 成人式
- 1/10 和泉中央駅会報配布
- 1/11 和泉府中駅会報配布、事務所新年会、市政相談会
- 1/12 和泉中央駅会報配布、会派代表者会議、議会便り編集委員会、まゆの会
- 1/13 信太山駅会報配布
- 1/14 川田悦子講演会 in 茨木
- 1/16 北信太駅会報配布、9条の会会議
- 1/17 和泉中央駅会報配布、信太学園ボランティア
- 1/18 環境部会、ごみ減量等審議会
- 1/19 光明池駅会報配布、国保運営協議会、近畿市民派議員学習会 in 箕面
- 1/20 入札・契約等調査特別委員会、洋ランの会
- 1/21 信太山丘陵の自然を考える会
- 1/22 青木悦講演会
- 1/24 和泉府中駅会報配布、近畿市民派議員勉強会開催打合せ
- 1/25-27 自治体議員勉強会 in 沖縄
- 1/28 住民監査請求打合せ、環境くらぶ定例会、パチンコ協議会
- 1/29 和泉市茶華道連合会初釜、槇尾川ダム定例会
- 1/30 和泉中央駅会報配布

事務所行事 > いずれも小林昌子事務所
連絡先 自宅 TEL 0725-54-2626
 事務所 TEL 0725-53-4451
 (事務所 緑ヶ丘1-3-15)
万葉講座(場所 緑ヶ丘自治会館にて)
 ・講師 大高勇さん(犬養万葉顕彰会会員)
 参加費1,300円(3回分)
 ・41回 3/11(土) 万葉の四季(春・夏) 10時から、いつもの時間と違います(要注意)
 ・42回 4/8(土) 菜摘ます乙女 14時から 初瀬・朝倉の万葉(含む次回現地散策事前説明)
 ・43回 5/14(日) 万葉バスツアー(現地散策) 古代びとの歌ごころの原郷を訪ねて 初瀬・朝倉～宇陀

パソコン講座(参加費無料)
 ・毎週 火、木、土曜日 14時から約2時間
 ・パソコンが初めての方もどうぞ遠慮なく。初めてこられる方はご連絡下さい

市政相談会
 ・第2、4水曜日 20:~21:30
 この時間帯で都合のよい時間にお越し下さい